2024年度 教職員対象研修講座

探究学習をどう理解し、実践するか
～デザインから指導方法、評価まで～

新学習指導要領において探究学習が明確に位置づけられ、
高等学校では導入から3年が経ち、探究を経験した生徒が大学入試へと挑戦する年となります。
探究型入試や総合型選抜など、高校での探究を積極的に評価しようとする入試改革も進んでいます。
その一方、探究学習とはどのような学びなのか、なぜこのような学びが求められているのか、
どのようにデザインすれば良いのか、生徒への指導や評価をどのように行えば良いのかなど、
十分に共通理解が得られているとは言えず、各学校での試行錯誤が続いています。
本講座では、これらの疑問に応えるべく、講演とワークショップ、実践事例を組み合わせて、
参加者のみなさんと一緒に探究する機会としたいと思います。

キーワード KEYWORD

- 探究学習と社会に開かれた教育課程
- 予測困難な激動の時代と求められる学力
- 主体的・対話的で深い学びとパフォーマンス評価

日　時	10月12日（土） 14：00～17：00 ※講座後30分程度、簡単な情報交換の場を設けます。
会　場	関西大学 梅田キャンパス（大阪市北区鶴野町1番5号）
対　象	中学校・高等学校の教職員（教育委員会の方も参加可）
定　員	30名
申込締切	9月25日（水）
参加費	無料

講師

関西大学 教育推進部 教授 山田剛史

神戸大学大学院博士課程修了後、島根大学講師・准教授、愛媛大学准教授、京都大学准教授を経て、2020年10月より現職。博士（学術）。専門は青年心理学と高等教育開発。大学をメインとしながら、東山中学・高等学校での教育顧問、市立伊丹高校や県立尼崎高校での探究学習のアドバイザーを務めるなど、中高も含めて広く教育開発・学校づくりに携わっている。

申込方法・注意点

- 参加希望の方は、右記QRまたは関西大学高大連携センターHPの「センターのイベント情報」内にある申し込みフォームに必要事項を入力の上、送信してください。
- お申込み多数の場合、会場の都合により参加人数を調整する場合があります。
- 10月上旬に参加に関する正式なご案内をお送りいたします。実施日の３日前までに案内が届かない場合は、高大連携センターまでお問い合わせください。
- 自然災害等の事情により、当日やむを得ず中止または延期となる場合があります。
- お申込み時にご入力いただいた個人情報は、本講座に関することのみに使用します。

関西大学

お問い合わせ先　社会連携部　高大連携センター
〒564-8680　大阪府吹田市山手町3-3-35
TEL：06-6368-1184　MAIL：koudai@ml.kandai.jp
FAX：06-6368-0858　HP：https://www.kansai-u.ac.jp/koudai/